

その音だいじょうぶですか？



人は人との関わりの中で暮らしています。

そして、日常生活の中で誰もが音を出しています。

自分の出した音が、まわりの人に迷惑をかけていることもあります。

ちょっとした心づかい・気くばりで、人にやさしい音環境をつくることができます。

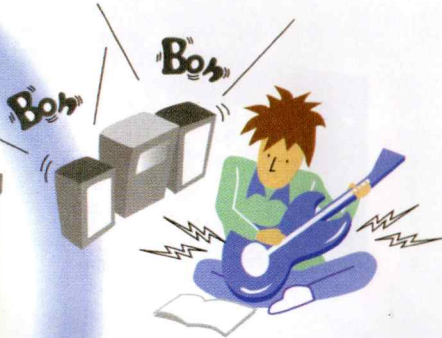
クーラー・洗濯機・掃除機などの生活用機器の音、テレビやラジオ等の音響機器の音、犬や猫などのペットの鳴き声、自動車・オートバイの空ぶかしの音など気になったことはありませんか。特に夜中は気になるものです。ひょっとしたら、あなたもご近所に迷惑をかけているかもしれません。そこで、人にやさしい暮らしをあなたも始めませんか？

●音源の配置に工夫を

ピアノ、ステレオ、エアコンなどは、隣家から離して置きましょう。

●音はひかえめに

楽器を演奏するとき、ステレオ、テレビ、ラジオを使うときは音量に注意しましょう。ステレオなどでは、ヘッドホンを使いましょう。



●音への気くばりを忘れずに①

特にマンションやアパートなどの集合住宅の室内では、静かに歩きましょう。ドアや窓の開け閉めにもちょっとした気くばりを。大声での長話など、ご近所にご迷惑をかけないようにしましょう。



●より確実な騒音対策を

掃除機、洗濯機、エアコンなどには、品質表示ラベルに騒音値が表示されています。購入のときには小さい機種を選びましょう。



あなたの出す音も、もしかしたら、ご近所に迷惑をかけているかも!!

ちょっとした心づかいを



●深夜、早朝は特に注意

風呂釜、ボイラーなどは、消音ボックスを設置することで音が小さくなります。建物の窓、床、壁、天井の遮音性を高めることにより、音の伝播を減らすことができます。



●ペットの鳴き声

ペットの習性を知って正しく飼いましょう。近隣に配慮して、しつけもしっかり行いましょう。



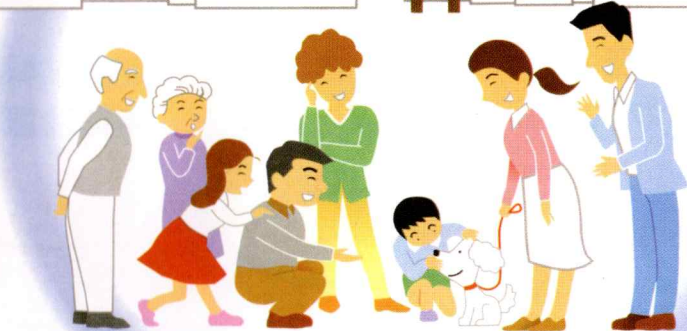
●音への気くばりを忘れずに②

自動車・オートバイの unnecessary 空ぶかし、アイドリングは止めましょう。ドア、車庫のシャッターの開閉は静かに行いましょう。



●ご近所となかよく

日頃からあいさつをするなど、近所づきあい心がけましょう。お互いを思いやる気持ちが静かさをつくりだします。ルールづくりや申し合わせ、啓発活動など、地域ぐるみで生活騒音の防止に努めましょう。



騒音で困ったときは

苦情はまずその人に

苦情は早めに直接言いましょう。そのとき、感情的になってはいけません。冷静に、どのような音で困っているか分かりやすく相手に伝えましょう。直接苦情を言うのはなかなか大変なことです。でも黙っては何の解決にもなりません。ひょっとすると、相手の人は自分が迷惑をかけていることに気づいていないかもしれません。

自治会などで話し合いを

生活騒音は、どこでも問題になるものです。自治会や町内会など地域ぐるみで騒音問題を考えていくことも大切なことです。

苦情を言われたときは

騒音の苦情を言われたときは、謙虚に相手の立場に立って話に耳を傾けましょう。自分では気づかぬうちに相手に迷惑をかけているのかもしれない。例えばテレビの音が原因ならイヤホンを使用するなど簡単な対策で問題が解決することも多いはずです。

騒音をなくす 5つの心づかい

音源の配置に
工夫を

音は
ひかえめに

音への
気くばりを
忘れずに

深夜・早朝は
特に注意を

ご近所との
おつきあいを
大切に

奈良市 保健・環境検査課

〒630-8122 奈良市三条本町 13 番 1 号

電話：0742-93-8477

R100

古紙配合率100%再生紙を活用しています

PRINTED WITH
SOY INK
Trademark of American Soybean Association